

授業名：【選択科目】国際関係を学ぶ（正課）

担当教員：中村長史
時間数：全14回・23時間
開講日：9月24日
曜日・時間：水曜
授業形態：オンデマンド

科目概要：
現在の国際関係を理解するうえで重要な基本的な概念や理論を学ぶとともに、国際社会を構成するさまざまな主体や集団、国際的な原則や諸制度の特質に関する理解を深める。また国際関係における暴力と平和の問題や諸国家間の協力の問題について自分なりに考察するための基礎的な知識を習得する。そのうえで国際社会に生きる一員として何ができるか、国家の政策はどのようにあるべきかを、具体的に考察する。

到達目標：
現在の国際秩序に関する概念的な理解を深めるとともに、国際社会におけるさまざまな主体や集団、国際的な原則や諸制度の特質、そして国際関係における暴力と平和や協力の問題について理解できる。
国際関係で起こるさまざまな問題について自分なりに考察できる。

合格目標：
現在の国際秩序に関する概念的な理解を深めるとともに、国際社会におけるさまざまな主体や集団、国際的な原則や諸制度の特質、そして国際関係における暴力と平和や協力の問題について理解できる。
国際関係で起こるさまざまな問題について自分なりに考察できる。

授業概要

回	日	授業内容	授業形態
1	9/24	***この科目の到達目標、カリキュラム・マップに記載のディプロマ・ポリシーとの対応関係、履修系統図を用いた当該科目の教育課程上の位置付けとその後の履修の流れを説明します。*** 日常生活のなかにあるディレンマ ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド
2	10/1	囚人のディレンマ ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド
3	10/8	繰り返し囚人のディレンマ ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド
4	10/15	安全保障のディレンマ (1) ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド
5	10/22	安全保障のディレンマ (2) ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド
6	10/29	同盟をめぐるディレンマ (1) ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド

7	11/5	同盟をめぐるディレンマ (2) ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド
8	11/12	平和と正義をめぐるディレンマ (1) ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド
9	11/19	平和と正義をめぐるディレンマ (2) ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド
10	11/26	介入と撤退をめぐるディレンマ (1) ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド
11	12/10	介入と撤退をめぐるディレンマ (2) ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド
12	12/17	移民受け入れをめぐるディレンマ (1) ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド
13	1/14	移民受け入れをめぐるディレンマ (2) ＜学修目標＞キーワードについて正確に説明できるようになる ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド
14	1/21	総括 ＜学修目標＞これまでの授業で学んだキーワードを用いて現在の国際問題をめぐる原因について説明できるようになる。 ＜学修活動＞キーワードに関する教員からの問いかけについて考えたうえで解説を聴くことを繰り返す。	オンデマンド

＜評価の基準＞

S	A	B	C	D	X
100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点以下	－
到達目標を超えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標と合格目標の間にあるレベルを達成している	合格目標を達成している	合格目標を達成できていない	受験資格無、レポート・課題未提出等

＜成績評価について＞

- ・リアクションペーパー (39%=3%×13回)
- ・期末レポート (61%)